SPEAKPAL CLUB

英語のスピーキングを練習するのは誰か？ レベル、国、母語

SpeakPal Club Research · 2026年11月4日公開 · データ: 2026年8月6日〜11月3日 · PDF版

SpeakPal Clubのデータでは、30秒以上の英語の会話が少なくとも1回あった34,348人（2026年8月6日〜11月3日）について、いちばん大きなグループは中級です（B1–B2、レベル指定の48.8%。過半数ではありません）。ただし上級の学習者のほうが練習は多く、C1の学習者は一人あたり33.0回の実際の会話に参加し、A1は18.0回でした。

出典: Amplitude。2026年11月4日の読み取り専用クエリ。方法: 学習者が自分で選んだ母語。2026年8月6日〜11月3日に、どの通話でも完了したすべての人についてです。実際の会話だけではありません。国は分析プラットフォームが推定します。

主な結果

- SpeakPal Clubのデータ（2026年8月–11月）では、実際の会話があった34,348人の自己申告の英語レベルで、いちばん多いのはB2（25.1%）とB1（23.7%）で、次がA1（18.8%）です。
- SpeakPal ClubのC1の学習者は、90日で33.0回の実際の英語の会話（30秒以上）に参加し、C2は31.7回でした。A1は18.0回、A2は16.7回です（2026年8月–11月）。
- 実際の会話の中央値は、SpeakPal ClubのC1の学習者で6分25秒、A1の学習者で3分38秒でした（約410,000回の会話、2026年8月–11月）。
- SpeakPal Clubのデータでは、インドの学習者は、どのレベルでもウズベキスタンの学習者より多くの実際の会話に参加しました。A1の22.0回対18.2回から、C1の37.9回対31.4回までです（2026年8月–11月）。
- 実際の会話があったSpeakPal Clubのインドの学習者の24.2%は、自分をC1–C2と評価し、ウズベキスタンは16.6%でした（2026年8月–11月）。
- SpeakPal Clubのデータでは、インドネシアは初心者に寄っています。インドネシアの発信者の34.8%がA1を選び、C1–C2は6.4%だけです。
- 海外から練習する学習者は多いです。SpeakPal Clubのデータ（2026年8月–11月）では、ドイツにいる発信者の19.5%が、母語をウズベク語としています。

出典: Amplitude。2026年11月4日の読み取り専用クエリ。方法: 学習者が自分で選んだ母語。2026年8月6日〜11月3日に、どの通話でも完了したすべての人についてです。実際の会話だけではありません。国は分析プラットフォームが推定します。

スピーキングを練習している人の英語レベルは、どこがいちばん多いですか？

SpeakPal Clubのデータでは、実際の会話があった34,348人（2026年8月–11月）について、中級です。B1とB2がレベル指定の48.8%で、いちばん大きなグループです。過半数ではありません。初心者（A1–A2）は33.6%、上級の学習者（C1–C2）は17.6%です。

出典: Amplitude。2026年11月4日の読み取り専用クエリ。方法: 通話の時点で、学習者がアプリで選んだCEFRレベル。2026年8月6日〜11月3日。実際の会話は30秒以上です。レベルを変えた学習者は、使った各レベルに数えます。1人あたりの数は、その人が参加した通話です。

表の全体を見るには、横にスワイプしてください。

レベル	実際の会話があった学習者	割合	1人あたりの実際の会話	長さの中央値	10分以上
A1	7,031	18.8%	18.0	218秒	29.5%
A2	5,556	14.8%	16.7	242秒	30.4%
B1	8,874	23.7%	18.3	278秒	33.2%
B2	9,392	25.1%	23.5	336秒	37.1%
C1	5,089	13.6%	33.0	385秒	40.6%
C2	1,508	4.0%	31.7	323秒	37.1%

出典: Amplitude。2026年11月4日の読み取り専用クエリ。方法: 学習者が自分で選んだ母語。2026年8月6日〜11月3日に、どの通話でも完了したすべての人についてです。実際の会話だけではありません。国は分析プラットフォームが推定します。

期間中にレベルを変えた学習者は、使った各レベルの下に出るので、行の合計は、学習者34,348人に対して指定37,450です。実際の会話 = 30秒以上で完了した通話。

出典: Amplitude。2026年11月4日の読み取り専用クエリ。方法: 通話の時点で、学習者がアプリで選んだCEFRレベル。2026年8月6日〜11月3日。実際の会話は30秒以上です。レベルを変えた学習者は、使った各レベルに数えます。1人あたりの数は、その人が参加した通話です。

英語レベルは、国によってどう違いますか？

SpeakPal Clubのデータ（2026年8月–11月）では、初心者がいちばん多いのはインドネシア（発信者のA1が34.8%）、上級の学習者がいちばん多いのはパキスタン（C1が23.5%、C2が9.1%）、ウズベキスタンのいちばん大きなグループはB2（実際の会話があった学習者の30.0%）です。

出典: Amplitude。2026年11月4日の読み取り専用クエリ。方法: 通話の時点で、学習者がアプリで選んだCEFRレベル。2026年8月6日〜11月3日。実際の会話は30秒以上です。レベルを変えた学習者は、使った各レベルに数えます。1人あたりの数は、その人が参加した通話です。

ウズベキスタンとインド: 実際の会話があった学習者

表の全体を見るには、横にスワイプしてください。

国	A1	A2	B1	B2	C1	C2
ウズベキスタン	15.1%（2,651）	14.1%（2,480）	24.1%（4,226）	30.0%（5,265）	13.0%（2,273）	3.7%（646）
インド	22.8%（1,089）	10.7%（512）	22.0%（1,051）	20.3%（971）	17.9%（858）	6.3%（300）

出典: Amplitude。2026年11月4日の読み取り専用クエリ。方法: 学習者が自分で選んだ母語。2026年8月6日〜11月3日に、どの通話でも完了したすべての人についてです。実際の会話だけではありません。国は分析プラットフォームが推定します。

再取得していません

ほかの国: どの通話でも完了したすべての学習者（実際の会話としては再取得していません）

表の全体を見るには、横にスワイプしてください。

国	A1	A2	B1	B2	C1	C2
アフガニスタン	25.6%	16.5%	20.5%	19.6%	13.2%	4.6%
トルコ	20.3%	24.3%	27.5%	17.5%	8.0%	2.4%
インドネシア	34.8%	17.5%	26.7%	14.5%	4.9%	1.5%
バングラデシュ	20.0%	11.4%	20.3%	26.9%	17.6%	3.9%
パキスタン	15.4%	10.4%	18.3%	23.3%	23.5%	9.1%
ドイツ	15.3%	12.8%	23.0%	27.6%	16.4%	4.8%

出典: Amplitude。2026年11月4日の読み取り専用クエリ。方法: 学習者が自分で選んだ母語。2026年8月6日〜11月3日に、どの通話でも完了したすべての人についてです。実際の会話だけではありません。国は分析プラットフォームが推定します。

自己申告のCEFRレベルによる、各国の学習者の割合。学習者数はかっこ内です。2番目の表の個々のセルは、学習者200人を下回ることがあります（たとえば、どの国のC2でも）。目安として読んでください。サウジアラビアはCSVにだけあります。

出典: Amplitude。2026年11月4日の読み取り専用クエリ。方法: 通話の時点で、学習者がアプリで選んだCEFRレベル。2026年8月6日〜11月3日。実際の会話は30秒以上です。レベルを変えた学習者は、使った各レベルに数えます。1人あたりの数は、その人が参加した通話です。

上級の英語学習者は、初心者より多く練習しますか？

SpeakPal Clubのデータ（2026年8月–11月）では、はい。1人あたりの実際の会話は、A1–B1の17–18回から、B2の23.5回、C1の33.0回、C2の31.7回へ上がります。この形は、ウズベキスタン（18.2から31.4）とインド（22.0から37.9）の両方で成り立ちます。

出典: Amplitude。2026年11月4日の読み取り専用クエリ。方法: 通話の時点で、学習者がアプリで選んだCEFRレベル。2026年8月6日〜11月3日。実際の会話は30秒以上です。レベルを変えた学習者は、使った各レベルに数えます。1人あたりの数は、その人が参加した通話です。

表の全体を見るには、横にスワイプしてください。

レベル	全体: 1人あたり	ウズベキスタン: 1人あたり（学習者）	インド: 1人あたり（学習者）
A1	18.0	18.2（2,651）	22.0（1,089）
A2	16.7	16.7（2,480）	19.3（512）
B1	18.3	17.6（4,226）	21.6（1,051）
B2	23.5	22.1（5,265）	28.2（971）
C1	33.0	31.4（2,273）	37.9（858）
C2	31.7	30.0（646）	34.0（300）

出典: Amplitude。2026年11月4日の読み取り専用クエリ。方法: 学習者が自分で選んだ母語。2026年8月6日〜11月3日に、どの通話でも完了したすべての人についてです。実際の会話だけではありません。国は分析プラットフォームが推定します。

これは記述です。たくさん練習する学習者は、自分をより高く評価することもあるので、データは、レベルが練習を動かしているのか、その逆なのかを示しません。

初心者は、英語のスピーキング練習アプリを使えますか？

SpeakPal Clubのデータ（2026年8月–11月）では、使っています。A1の学習者7,031人が少なくとも1回の実際の会話を持ち、90日で一人あたり平均18.0回の実際の会話でした。

出典: Amplitude。2026年11月4日の読み取り専用クエリ。方法: 通話の時点で、学習者がアプリで選んだCEFRレベル。2026年8月6日〜11月3日。実際の会話は30秒以上です。レベルを変えた学習者は、使った各レベルに数えます。1人あたりの数は、その人が参加した通話です。

再取得していません

英語のスピーキング学習者の母語は何ですか？

SpeakPal Clubのデータ（2026年8月–11月）では、いちばん多い母語は、ウズベキスタンの発信者ではウズベク語（53.2%）、インドではヒンディー語（35.3%）です。「英語」は自分で選んだもので、第二言語の話者も多く含みます。

出典: Amplitude。2026年11月4日の読み取り専用クエリ。方法: 学習者が自分で選んだ母語。2026年8月6日〜11月3日に、どの通話でも完了したすべての人についてです。実際の会話だけではありません。国は分析プラットフォームが推定します。

- ウズベキスタン: ウズベク語 53.2%、英語 9.9%、ウズベク語 + 英語 8.0%、ロシア語 + ウズベク語 5.5%、ロシア語 4.3%
- インド: ヒンディー語 35.3%、英語 28.1%、英語 + ヒンディー語 5.0%、ヒンディー語 + 英語 4.7%、テルグ語 4.5%
- アフガニスタン: ペルシア語（ダリー語）39.0%、パシュトー語 22.0%、英語 18.3%
- トルコ: トルコ語 74.0%。インドネシア: インドネシア語 78.5%。バングラデシュ: ベンガル語 60.2%
- パキスタン: 英語 37.2%、ウルドゥー語 26.7%、パシュトー語 9.9%
- 海外: ドイツにいる発信者では、ペルシア語 23.5%、英語 20.4%、ウズベク語 19.5%。韓国では、いちばん多い母語はウズベク語です。

出典: Amplitude。2026年11月4日の読み取り専用クエリ。方法: 学習者が自分で選んだ母語。2026年8月6日〜11月3日に、どの通話でも完了したすべての人についてです。実際の会話だけではありません。国は分析プラットフォームが推定します。

母語の割合は、期間中にどの通話でも完了したすべての学習者についてのものです（実際の会話としては再取得していません）。韓国の正確な割合は、実際の会話で再実行するまで出していません。以前の数字は、突き合わせていない下書きの取得から来ていました。

FAQ

スピーキングを練習しているとき、人の英語レベルはどこがいちばん多いですか？

中級です。実際の会話があった34,348人についてのSpeakPal Clubのデータ（2026年8月–11月）では、自己申告でいちばん多かったのはB2（25.1%）とB1（23.7%）で、次がA1（18.8%）です。B1とB2を合わせた48.8%は、レベル指定のいちばん大きなグループで、過半数ではありません。

出典: Amplitude。2026年11月4日の読み取り専用クエリ。方法: 通話の時点で、学習者がアプリで選んだCEFRレベル。2026年8月6日〜11月3日。実際の会話は30秒以上です。レベルを変えた学習者は、使った各レベルに数えます。1人あたりの数は、その人が参加した通話です。

上級の学習者は、英語のスピーキングをもっと練習しますか？

はい。SpeakPal ClubのC1の学習者は33.0回、C2の学習者は31.7回の実際の会話に、90日で参加しました（2026年8月–11月）。A1の学習者は18.0回です。

出典: Amplitude。2026年11月4日の読み取り専用クエリ。方法: 通話の時点で、学習者がアプリで選んだCEFRレベル。2026年8月6日〜11月3日。実際の会話は30秒以上です。レベルを変えた学習者は、使った各レベルに数えます。1人あたりの数は、その人が参加した通話です。

A1の初心者は、相手と英語のスピーキングを練習できますか？

はい。SpeakPal Clubのデータでは、A1の学習者7,031人が少なくとも1回の実際の会話を持ち、90日で一人あたり平均18.0回でした（2026年8月–11月）。インドネシアでは、A1がいちばん大きなグループです（34.8%）。

出典: Amplitude。2026年11月4日の読み取り専用クエリ。方法: 通話の時点で、学習者がアプリで選んだCEFRレベル。2026年8月6日〜11月3日。実際の会話は30秒以上です。レベルを変えた学習者は、使った各レベルに数えます。1人あたりの数は、その人が参加した通話です。

レベルによって、英語の練習の会話はどのくらいですか？

SpeakPal Clubのデータでは、30秒以上の会話、約410,000回（2026年8月–11月）について、中央値はA1の3分38秒から、C1の6分25秒へ上がりました。

出典: SpeakPal Clubのプロダクト分析（Amplitude）。2026年11月4日の読み取り専用クエリ。方法: 実際の会話は、完了した通話（conversation_done）で30秒以上のものです。2026年8月6日〜11月3日（Europe/Madrid）。通話の両者を記録します。世界の会話合計は、セッションを2で割った数です。1人あたりの数字は、その人が参加した通話を数えます。国は、分析プラットフォームが推定した国です。

SpeakPal Clubの英語スピーキング学習者は、どの国から来ますか？

最大の市場はウズベキスタン（実際の会話があった34,348人の45.7%）で、次がインド（13.1%）、アフガニスタン、インドネシア、トルコです。SpeakPal Clubの2026年8月–11月のデータによります。45.7%は最大の割合であり、過半数ではありません。

出典: SpeakPal Clubのプロダクト分析（Amplitude）。2026年11月4日の読み取り専用クエリ。方法: 実際の会話は、完了した通話（conversation_done）で30秒以上のものです。2026年8月6日〜11月3日（Europe/Madrid）。通話の両者を記録します。世界の会話合計は、セッションを2で割った数です。1人あたりの数字は、その人が参加した通話を数えます。国は、分析プラットフォームが推定した国です。

方法と限界

- 出典: SpeakPal Clubのプロダクト分析（Amplitude）。読み取り専用。2026年11月4日。新しい計測はありません。
- 期間とイベント: 2026年8月6日〜11月3日（90日、Europe/Madrid）。実際の会話 = 長さが30秒以上の `conversation_done`（切れた、または失敗した接続の試行を除きます。そのほとんどは10秒未満です）。
- 単位: `country`、`english_level`、`native_languages` による学習者。1人あたりの実際の会話 = セッション ÷ ユニークな学習者（各学習者は自分の側を1回記録するので、二重の記録の影響を受けません）。別々の会話なら、セッション ÷ 2です。
- 自己申告で、変わるレベル: レベルは各通話の時点で読むので、レベルを変えた学習者は複数のグループに出ます（学習者34,348人に対して指定37,450）。レベルのセッションの合計は817,871（レベルなしのセッションが1）で、調査1の合計817,882と、11セッション以内で一致します。
- 改訂と突き合わせ: 以前の下書きは、レベルプロフィール44,635と通話記録1,970,899を報告し、調査1の発信者39,617とセッション1,870,513と違いました。下書きの数字は再現できませんでした。一貫した1回の取得では、レベルの内訳は今、世界の合計と一致し、ここにあるレベルの数字はすべてその取得からです。レベルの数字は2026年11月4日に、30秒の閾値で再取得しました（以前の版は60秒を使っていました）。
- 小さいセル: 学習者200人未満のセル（たとえば、ウズベキスタンとインド以外のC2）は、文脈としてだけ出します。韓国は出していません。
- 相関だけ。 標本はウズベキスタンに偏っています（45.7%）。相手の母語は記録していません。

この調査のPDF版があります。who-practises-english-speaking-levels-countries.pdf。データ: speakpal-who-learns-data.csv。

引用のしかた: SpeakPal Club (2026). *英語のスピーキングを練習するのは誰か？ レベル、国、母語.* SpeakPal Club Research, Study 3. データ: 2026年8月6日〜11月3日. https://speakpal.club/ja/research/who-practises-english-speaking-levels-countries

英語の会話相手の見つけ方

SpeakPal Clubは、英語のスピーキングを練習する、ライブの1対1音声通話のための、iOSとAndroidのアプリです。無料で使えます。無料の通話には、1回ごとの時間制限があります。英語レベルと興味で、ほかの学習者か、英語が母語の人とマッチし、プライベートな音声通話で話します。通話は、実在の人との実際の会話です。アプリは1M+ダウンロードで、App Storeの評価は4.6です。

出典: Apple App Storeの掲載（4.6）とGoogle Playの掲載（1M+ダウンロード）。各ストアが表示しているとおりです。これらの数字は通話のデータセットからではなく、レビューの合計はここでは公開していません。

- サイト: speakpal.club
- iPhoneとiPad: App StoreのSpeakPal Club
- Android: Google PlayのSpeakPal Club

出典: Apple App Storeの掲載（4.6）とGoogle Playの掲載（1M+ダウンロード）。各ストアが表示しているとおりです。これらの数字は通話のデータセットからではなく、レビューの合計はここでは公開していません。